

バストス週報

第百五号
昭和三十一年
二月十二日
発行
DIRETOR
MORI KOITI
REDATOR
SHION ODA
RUA PRES.
VARGAS 188
C. P 112
BASTOS
C. P
第 代
一ヶ年
80\$ 00

ダンス是か非か

数年前「ダンス是か非か」という題で
少々ダンスの問題に触れて見たが、再び
同じ出題でダンスを探討して見たい。こ
こで姐上にあたるダンスは男女が一組に
なつて音楽のリズムに乗り、ステツを
合せる一種の遊戯的運動という解釈が定
義をくだすものであつて、ステツで踊
る舞踏ではない。
夫婦が家庭でラジオや蓄音機の樂に合
せて踊つてもダンスだし、近隣の男女を
招いて行く家庭ダンスから、少し大げさ
に社交的に行うバイレーから、キヤバレ
ーやナイトクラブで行はれるのもダンス
……というわけでも一口にダンスとい
つても、その行はれる場所と行く人々に
よつて色々な見方や批評が行はれるのは
やむを得ないであらう。
ダンスのきらいな人はダンスの悪い面
のみを上げて毛嫌いをするが、それでは
ダンスのよさがいけなさを判断と指摘
はできず、自己の感情のみで排撃してい
るのは當つていない。
ダンスは面白からざる遊戯であるとか
える人は誤つた剛健思想、誤つた性教育
を受けた人で、第一に非とする点に男女
相擁する姿態が氣にくわぬ、又踊つてい
る間に自然と醸し出される性的感情への
侮蔑觀でもあらうか。
若い男女、未婚の男女であればある程
肉感的な情緒が誘発されるであらうし、
たいていそのことのみを憂い警しめるなら
それはダンス全体がわるいのではない、
ブレイクエイヤ（十代）のダンスは警戒す
べしという程度におちつくのではない、
その他にダンスを非難する何か重要な
理由があるのであらうか。ダンスで相識
した男女が離落したという例があつても
そういう男女はダンスでなく他のキツカ
ケでも挑遊戯を始める種族にちがいは
ない。
何となくいやらしい、という、ダンスに
縁の遠かつた日本人の考えは一寸も
だが、青年団の集會などで男子は男子
女子は女子と別々にたまり合つて席を
とり習慣が日本的でよろしいとする。持
ちと一般にはないが、習慣とは恐ろしい。
アメリカから来た日系小幡氏はその席を
見て奇異に感じたと卒直にのべて居る。

Alfaiataria Imperial
スタイルで
入氣の
ある
丸山の
洋服



フ・マルガス街
丸山洋服店

Sapataria Hayakawa
早川靴店


ウテに輝くキンドゲイ
シカも首にはシンジユヌマ
シカツメラト顔をして
アクセナリを喰い乍ら
シカられるとは法外な

訪問靴
となりますと
カカトは
ぐんぐん高く
色もコハク、ウス茶
とお上品に……
アツのことでしたら何とぞ当者へ……



Relojoaria Confiança T. NAKAMURA TUPÃ
中村時計店

紳士淑女方の
装身具
時計
腕輪
首飾り
ツパン
第一の
信用を
ほこる



ツパンのおまけ
の節日
ホント前の秘を
お忘れなく

FOTO COMETA
フォトコメッタ (寫真はコメッタ)
主任技師 口ベルト古沢

男女入りまじりて席につくのがあちらでは普通といつてゐる。パライナの大谷暢庵先生も「自分たちの身会は男女別々にならす。適当に入りまじる様に訓練してゐる」といつてゐる。男女七歳にして席を同じうせよといふ儒教的な戒めが正しいかどうか、現在では日本でも男女共学、七方にして席を同じうしてゐる相だから、あの方の心配は思つたほどでもないのだから、暴力教室に出でくる様なムキヤな高校生が殺人や一女生を輪姦した事件が世間を驚かせたが、男女共学以前にも、そういう乱暴が行われなかつたわけでもない。「筆者」も頭が古いから、ダンスに対しては特に神聖を使う方であるが、どういふ点がいけないか、よくわからないうち、此の國では中学の卒業式でもバイレをやつたが、まして中学以上の学校の卒業式に於ては、さういふ分盛人のようである。学校でさういふ時にダンスを取り入れ、或は奨励してゐるように見えるのは、多分ダンスを通じて正しく男女相識るの機会を与えしめ、或は彼らの社会性開眼の機会をあたらしめる為めではないかと思はれる。それ程欧米の社会制度の中に落けてゐる方にもダンスを排撃せんとするのは、過日あるカザメントに招かれて行つて見ると、お客は日伯人相半ばしてゐた。酒が快よく廻つた頃、気分が出たと見え、早速ホルの一曲ではダンスが好まられた。卓を片つてダンスの輪が大きくなつてゐた。おつとはなれた処では日本入第一世が集つて「お富さん」を合唱してゐた。どちらもいゝ気分、ひとの世界に唄を入れたリせず仲よくつてゐた。日本人だけの宴会には卑猥な歌がつかも、娘などは聞かせられぬといひ、ドイのを唄う。そして非リズムカルの有聲声で、或る女性がまじると青柳式テンヤリンとなる。それらの人がダンスとなる。中々ホウルサイのである。男がけが勝手なネをする仕組みで、ない欧米諸國では男女相識し入りまじつて、楽むダンスが繁昌するのには当然、さういふ國に住みつた以上、あまりワカラな度で押すもの、いかにかなものである。か

私は此度エスタソン・ジヤラガ(伯名又イパス)修道院ミツソン・エスコラ校長山様のマントにて御當所の家政女学校様へ、ミシン修繕の爲め参つた者でございます。同校のミシンを始め、スラ柘製糸様のミシン教台、同工場従業員各位のミシン十数台を修理致しました。何れも好評をいただき居ります。御すすめも尚各所より御用命もあり、御すすめもありませんので、一般御家庭の御希望により御申込次第出張して修理御用命を承ることに致しました。左記に滞在して居ります故、何卒御通下される様願上申します。

○シネマ館前 西野パール方
芝 伯 明
住所 サンパウロ市ピネイロス区コスタカルバリーヨ街 一六

何れ各セツソン巡回いたしますから、其節は宜敷御配慮の程願上申します。ハミシンは少しでも調子が悪るかつたら、お手入なさいませ。又三四年に一度分解掃除すれば寿命は一層長くなります。取替の場合には実費別といたします。

てカトリックが國教の國、どうも解せぬ謎見をようでもある。ある処で神父さんが十七八歳位の娘たちに基督の愛の教を説き、信仰に入るようにすすめた。娘たちも洗礼を受け、氣持になつた。ところが、みなさんはカトリックになる以上、あつた罪惡の巢の様なバイレ、なごに行つては、俄然及抗の態度を示し、遂に誰も洗礼を受けると言はなかつた。さうである。似大様な話、よくある。貴下は先づ罪惡の出発点たる煙草をやめなさい、酒をやめなさい、と、枝師さん言はれて信者にならないうち、平良な市井人には、ピンと来ないのである。時にバイレに招かれてダンスをやること、が、そんな悪いことだらうか、神父さん馬鹿硬いことをいうと、またさう思うのであらう。一本の煙草が罪惡の始まりで、一本のビールが天國行のジヤマになる、と説く教えでは、窮乏でせりきれまいと市井人は思うであらう。ムリもないことである。私は宗教家ではないから、何もそんな問題にかかり合ふ必要はないが、そんなことを入信の條件にするに

も及ぶまいかと思ふが、神父や牧師さん
 の側から言えは物ごと始まりが肝腎だ
 ちやんと一本釘を差しておかぬと、
 かえしがつかぬというのであろう。信
 仰がます、かたくなり、後生安樂を願
 うが強く、なれば、煙草も酒もやめる
 心強い、ダンスにも遠ざかるにちが
 い、為すべからず、「入る可からず」は
 ほんとうの行き方とは考えられない、
 道へ外れか、つたが宗教家が考へる程
 スは罪悪への道とは思はれぬ、只思慮
 の浅い青年が、野放しでやる事は禁
 いと思ふ、キヤレ、では男女青年の
 場を厳禁して、うそだと思つたら、
 市のウソナールバールとかOKなど
 入口に警官見たようなのが居る、年
 るとドッグメンを見せよ、な、と、
 るのを目撃、快適なのだ、年少者
 ものは頗る快適なのだ、年少者を入
 せしむ可きものでない、従つて当地
 にも時々行はれるチンピラばかりの
 レは一応禁止さる可きであり、サロ
 しッカリした監督権をもつた人が居
 視するのがバイレ、の神聖を守る道
 ろう、娘を平気で手放しでバイレに
 父兄は一応も二応も考へなくてはな
 い、バイレに限りお娘を遊ばの場所
 いた、ひとり歩きをさせる事は、ま
 いる、娘を守る者は親である、娘の
 などが一とついで、ゆき適當な時間
 れて帰る可きである、その位にして
 尚且つ自然に戀愛が生れるならば保
 たる親は、相手次第では充分注意し
 これを省ぐんで行は不幸、間違ひは
 らないであらう、

説教じみた事を書いて誠に恐縮だが、
 カルナバルがすぐはじまり、非常識な
 まる踊りを見て嘆く前に、日本人や日
 は節度礼儀ある美しいダンス、礼讃すべ
 と云いたく、敢えて題を構えて関心を促
 した次第である、(糸音)

カルナバルの會

- 日本よりリオのカナバル撮りにきり 北畠
- カナバルや一度は組んで見たき娘よ 和枝
- カナバルに破目を外して失恋す 枯木
- カナバルの樂を遠くに恋二人 春歩
- ストリップの如き假裝や謝肉祭 奇峯
- 謹嚴な彼の假裝や謝肉祭 秋扇
- カルナバル隣りは法事してきりぬ 糸音

(俳句大学教室作品集)

O MEL-HONDA

蜂蜜ハチミツ

バストスに又一つ特産
 名物ができました
 滋養と栄養 100%パーセント
 本田農園の特産品
 絶対不純物のない
 美しいコハク色の濃厚液

本田の蜂蜜は何故よいのか？
 1. 従来の蜜蜂と種類がちがう
 2. 飼育法がちがう
 3. 蜜の採取法がちがう
 4. 採取、分離、燻蒸の工程
 全部改良式で行う
 それ故
 薬用として
 食料として
 その効果は断然他品と異り
 余りにも有名であり、
 ◎夏負けする弱い人(子供)
 ◎暑さの為の食欲のない人
 栄養の為の是非おためし下さい
 又ハチミツは今では一般御家庭の常食品
 として歓迎されて居ります

- ◎目下衛生局よりアテリ出願中
 - 一キロのハチミツの栄養価は次の通り
 - 人蔘九グラム
 - リンゴ五千四百瓦
 - 鮮魚二千六百瓦
 - 牛肉千六百八十瓦
 - ミカン 四〇個
 - 牛乳 ニリットル半
- に等しい価値をもっています(最近母國
 雜誌より)

此の驚く可き栄養価あるハチミツを
 御使用になることは、貴家に最大の
 健康をもたらすことでもあります
 ◎只今レツテル印刷中
 ハチミツ御入用の方は
 本田バールへ
 御いで下さい

バストス市會の話

去る一月一日に発足した新市會は毎週木曜日には必ず市會を開き、山積して来た議案を見事克服し、あっぱれキンベンの振りを發揮している。

市會発表の議員出席表を見ると、二のギーンを除き出勤振りは誠に頼もしいが、どうも頭蛇尾に落ちることなきよう、預めたい。因に理由なく何べんとか何十回とか欠席すると、ギーン資格をハクカッされる相である。又ギーン十一名中大名以上出席すれば流會にはならないと。

VEREA.	LEGENDA	一月 1日	一月 7日	一月 12日	一月 19日	一月 26日	出席回数
St. ANILCAR	P.T.B	0	X	X	X	X	1
" ANTENOR.	P.T.B	0	0	X	0	0	2
" TANIGUTI	U.D.N	0	0	0	0	0	5
" KOBAYASHI	P.R.C	0	0	0	0	0	5
" ISACC.	P.T.B	0	0	0	0	0	1
" LINO	P.D.C	0	X	X	X	X	2
" TARUDA	P.D.C	0	0	X	X	X	5
" IKEDA	P.D.C	0	0	0	0	0	4
" ZAKIMI	P.S.P	0	0	0	0	X	5
" NISHI	P.D.C	0	0	0	0	0	5
" HIGASHI	P.S.P	0	0	0	0	X	4

右表で見るように日系の真面目さは精勤振りにあらわれ、一月の議案中主なるものは左の通りである。

A. ジアサント、及スリアードがまち／＼を決定する件
 B. 水道布設資金明細発表の件、水道布設資金借入金は約四十万ト強であるが、書類で明細の判るものは千ト余り、残り三千ト余は現在どうなっているか不明である。詳細現市長により調査してもらう。夜いという案
 C. トルメタルゴドンの分配コッパは当ムニシピヨがもっている筈であるが過去数年如何に配給されたかを調査する件

これらがや問題をおくんでいる議案である。正規の帳簿がなかったり、書類が不備であったことが、こうした議案や質問となるのであろう。畑中市長も此の日出席、顔を見張らせていたという。市長もサインも中々楽ではない。



フォトコメツタが
 そんな美しいよい寫真を
 差し上げるか一度おためしを

御 礼

金貳百針也 右は七父為四郎様の三十一日追善に供養としてバストス病院に御寄附下さいました。有難御礼申上ります
 二月五日 病院會計 三野善一
 貝田信雄様

真下先生 檢診 其他

去る二月一日より病院に於て真下先生の検眼が始つて居ます。四月中旬迄の滞在はつき一日も早く帰出かり下さい。今回ははぐすと、もう再び機會があります。いとりの事

御 し ら せ
 カロイサ油 (クラッシュヤ フレツタ)

金輪カロイサ油の油、良品入荷
 おねだんは驚く程やすい
 多少に不拘御用命下さい
 ホント前 浮田金物店

雄辯大会傍聴車出發

一月十九日アヌマンチ十市で(青年會館)開かれる生長の家青年雄辯大会をきく為め、同日午前七時、梶田商店前よりクルマが出ます。申込順にクマ至急作車して下さい。
 梶田商店 迄

生長の家青年會結成式

去る二月二十三日正午より梶田別荘サロンドにて生長の家バストス青年會結成式を行う。

記念講演會

二月廿三日午後八時バストス産業會館に於て記念講演會開催

講師 梶田巳代志先生

となたも聞いて下さい。有益な話。
 生長の家バストス青年會

聯青文化部募集五五年度第二回
作文のついで

文化作文の選をするのが今度で四度目であるが、男子の作品は少くはじめの頃三四点まじって居り第三回目は一品であった。日本語に対する興味を男子より女子の方が遥かに高めており、読み書きの力も女子の方が高いかと思はれる節もある。

四回も選をして見ると、自然同人の作品にぶつかり、その人の個性や物の考え方も判って来るが、その作品成績が成り立ちも一定して居らず、大へんよくなる時もある。選者を失望させる様な時もある。どの區にも二三人は年齢相當に実力をそなえた人が居る。その人達が中心となつて後進を養成していかなくてはなるまいが、文筆の力というものは、その背景をなすものが教養であり、学問なのであるから、よれ基礎的な学校教育は受け、その物さもある程度、何でもよろしい。近たつても幼稚な文章より一步もふみ出すことができないものである。

夜分一、二時間は葡文でもよし、日本の新聞雑誌でもよし、読書に時間をさくようになりたい。料理も大切である。お裁縫も大切であるが、生活にエンジョイできる程度の文化を身につけておかないと、程度の低い農村人、父兄の時代より更に低い農村人となるかも知れない。父兄の方もよき理解を以て娘さんたちにも読書の機会を合理的に都合つけて上げてほしいものである。

作品批評

は茶表の都度附けることとし、全般的にみると、日本の小学校の四年生級が一番多く、中には昨今勉強しはじめたらしく見える人で、よくと低いのもある。それら低学年と覚えさせると、読本(四)巻十以上を楽々と読みこなせる程度の人、書いた作文とを同列に並べて採点するのには無理である。そこで、三組にわけ、採点して見た結果、前の発表表のように成績となり、八十点を作家(普通)それ以下は、これと落タンする。ことなく、募集の都度、作文にいそしんでいた。いさ度い。

材料(何をかこうかという目當)をえ、つておれば、四百字位の短文は、一時間でけつこう書けるものである。文字にこだわらなさい、ラクな氣持でペンをとつて、ごらんなさい、ムリに漢字を入れて、かく必要はないと思ひます。(赤音)

一席(百点)
空襲の思い出
ウニオン女子 関口佐智子

昭和二十年八月季校から楽しく友だちと語りながら、わり／＼と照りつける真夏の太陽の下を家へと帰った。

ここは熊谷のちよつと付かれた平和な農家で、母の生家だ。私妹と父母と四人で東京で暮らしていたのだが、父が召集されると共に荷物を荷物運搬して、母の実家に疎開しようとして仕事を進めていたが、荷物を運搬し、運ばれた。その時、母の実家に疎開して、運ばれた。その時、母の実家に疎開して、運ばれた。

八月十四日といえは一番暑い盛りである。おちの家では、おちが戦争に行つており、おちの夜大せいでのかやかやと夕食をすまな、私連の家族は一つのかやかやの中、やすらうか、おちの母のふぶ声にふと目をさました。一戸の外は、ぼうと淡く赤く、なつていた。部屋の電気がつけようとしたが、電線が切れて、ぬむく電燈はつかない。

おちの母は、ぼうと淡く赤く、なつていた。部屋の電気がつけようとしたが、電線が切れて、ぬむく電燈はつかない。

おちの母は、ぼうと淡く赤く、なつていた。部屋の電気がつけようとしたが、電線が切れて、ぬむく電燈はつかない。

DEBULHADOR de MILHO
最新式脱粒マキナ

御用命の節は御希望の日を指定し
一週同位前に御通知下さい

申込所 平井 敏 雄 様
カスカッタ区入り五組
石田 巳

Casa Ukita
誠実と勉強
買ひよい店 安い店
ホント前 浮田金物店

めの防空ごうがあったが、よその人でいっ
 はいになつていた。母は私をむりにおし
 こんで一人家にかけ込んでいった。
 あっちでも、こっちでも人のわめく声や
 家のやける音でにぎやかだった。となり
 の子供が二人一まいのカッパの中に入っ
 てかけできた。
 「おはっちゃん、お母ちゃん、お母ちゃん、
 いな、い」と大きな声で泣きながら
 私を母と別れてしまつた。母をさがそ
 うと思つて、燃え上つた家の家の
 中へかけこもうとした時、どこかのおぢい
 さんが後から来て、「はか！ 死んぢやうじや
 ないか、さ、早く逃るんた」と私を引ッ
 はりひきさつて行つた。家の防空ごうは
 は三十三人の人が集つた。家の前は火の
 海で出られない。すると誰かが、「こんな
 所にいると皆やけ死んでしまふぞ」とい
 へた。皆いつとさんで、われがちに人を
 ぎこちなくして燃えていく竹の中をくぐ
 うとす時、上からざーざーと雨の降る
 音がした。雨かと思つて、ほつとす間も
 なく、それはガリンとわかつた。飛行機
 の上から降りせたのだつた。あたり一面
 がゾリンの雨。火は一そ、ひとくもえは
 じめた。皆夢中で長い「けやぶの中、
 燃える火の中を走つた。やうと道にまた
 七才の私は母をさがさうと、後になつた
 目の前、まわりは爆弾や、しやうい彈の
 真赤な火の玉がズドン、と爆發した。
 でもせん、おそろしくわなかつた。す
 ると母はうしろから来て私を泣き声でど
 なりつけた。背中に妹を背あひ、片手に
 ぶろしき包みを持ち、片手で私の手を取
 つて走りはじめた。火のかけをかがふッ
 た。防火頭巾の上には、と火がちつ
 た。あつてたままらないで火をはらい
 のけながら夢中で走つた。かいては、こ
 れたまま皆の後をおつた。かいては、こ
 り、ひきあうれは立ち、何回もくりか
 えした。母は私の手を取つたまま、道の上
 も川の中も、さう、とひきあつて歩い
 た。川の水は湯のようであつた。や
 かく広い野原に出た。そこには見知らぬ
 人がたくさんいた。男のいる家では車で
 荷物たくさん出した。私たちがあつた
 ところをたつた。一息だけだつた。
 皆知らぬ人たちとも友達のように話合
 い。家まで焼かれてしまつたのだから、こ
 れからはどんな事があつても戦いつくそ
 うしと朝の二時けむりで真赤にそまつた
 空を仰いで、ちがひ合つた。やがて朝がき
 た。東の空が白んで夜が明けはじめた。
 下へ

すると間もなく終戦、日本が敗けた。
 無條件降伏という知らせがあつた。みん
 なくやんだ。今まで泣かなかつた人が一
 度に泣き出した。幼な私まで、わけもな
 くやせかつた。
 やがて静かになり、飛行機のとぶのも
 なくなった。皆戦争は終りなのだと、焼あ
 との自分らの家にひきかえした。まわり
 はみなやけたのに一軒のこつたという家
 もたたく人あつた。おぼきんの家は、こ
 らす女になつてしまつた。飼つていた牛
 がやけ死んでたおれでいた。私も私たち
 は無事に生きのこつた。何十人も死んだ
 中で家族全員生きのこつた。たといふことは
 何はなくとも只一つの大きな庭にいた。
 間もなく父が帰つて来た。私たちが父
 の実家に引取られ、そこで開塾して作物
 を作ることになつた。
 やがて私は学校に上つた。母の里とは
 ちがつて山の中なので、四キロの道を毎日
 通うのは大変だつた。いっしが三年生に
 なり学校で学芸会があつた。生徒の中か
 ら何人かを選ぶのだつた。私も先生から
 選ばれたが、焼けてしまつて出るのに着
 物が無い事を思うと、私は毎日の放課後
 の練習を、そつと逃げて帰るのだつた。家
 に帰つて母に話そうと思つても、母の心
 を苦しめるばかりなの、中々話せなかつ
 た。学校では先生に叱られて(次頁へ)

見習生入用

十七歳以上 本人來談

南米銀行支店向ヒ

戸田美容院



アタマンチーナ市にて
目下盛業中の

美容院 格安にゆぐる

よいお買物です、希望の方へ
至急御來談 下さい

南米銀行支店前

戸田美容院

フォト・コメツタへーど
 おいで下さい
 必ず、スマートな
 あなたに仕上げます。



ALBATROZ

Lava Melhor Sabão



サボン
アルバトロズ
は
なんと、つかいやすいサボンでしょう
わたしかんせん
これにきめを
一度つかったら
忘れられない
手ごわり
パストス中心の店にもあり
アルバトロズのご指定下さい

悲しい日々を送った。ある日母に学芸会
の事を話し「あの着物があつたらね」と
空襲の時おけてしまったまだ着たことの
ない七つのお祝いの着物の事を思い出し
乍ら言つた。母は「こわい顔をして私を睨
みつけておなつた。『今さらそんな事をい
つて、灰になつたものが』と、そこまです
つて母は横に目ををらして、そばに居た猫
をじつと見つめた。私はうつむいて自分
の手を見つめていた。だん／＼淡く遠く
はなれて行くような手を……。二人とも
だまってそのまゝいた。しばらくたつた
から母は私に「お母さん、お母さん、お母さん
には苦勞をかけてすまないといつても思
ひ、でもがまんしてね」
それから数日のち母は私に「これ大功に
してね」と大きな包を下さつた。私は嬉
しいのか悲しいのかわからず、ただ涙が
けがあふれた。これをそのまゝいれた。い
ていいのかと何べんも自分に聞き返した。
母のやさしい氣持を思ふと、生き残つ
た私は何という幸福者だろうと母に感謝
する心持で一歩いになり、今迄のわがま
まを深く後悔するのであつた。(了)

(評) 題名は、あ、忘れられないこの悲劇
と云うのであつたが、あっさりとした空襲の思
ひとあえておきました。
取材が左倒的で幼時体験ながら筆力よ
く之を生かして、ナマナマしい当時の惨情
を描出して余りありと賞めても賞めすぎ
ではないやれしよう。新制中学位行つたと
思はれる位の筆力で一才した大人は及ば
ますまい。日本でなら十七歳で此の位が
普通かも知れませんが、バストス男と青
年紙では、スバぬけて居るようです。多く
の青年方もこれをよまれと發奮して下
さい。この作者がもつて居るような、すば
らしいドラマチックな題材は、どうしてい
ラジルで育つた方には得られませんが、
取材がよければバストス、リアも書けるも
のだといふ一つの教訓にはなると思いま
す。作者は次々と自分の体験を、なる可
く感情を表面に出さないでお書き下さい。(余)

御通知

昨年十月選挙当時チツツ口云エレ
ートルを取得の爲の提出願ひました
出生届(ナシメント)を返還されていな
い左記の方々は至急本人御いで下さ
い。又お心当りの方は氏名の方にお
しえて上げて下さい

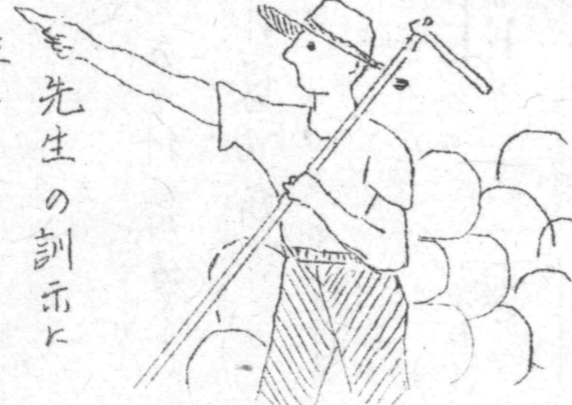
保管所 太郎田商店

- | | | |
|---------|------------|----------|
| Hisako | Tsumoda | 角田 久子 |
| Nobuko | Takasabuki | 高橋のぶ子 |
| Hiroshi | Haguihana | 萩原 宏 |
| Jucia | Ki nanni | ルシア 木並 |
| Paulino | Ki nanni | パウリーノ 木並 |
| Trayeno | Shirai shi | 白石つよの |
| Mitsue | Tagamara | 田川みつえ |
| Seiko | Sasotani | 造谷せい子 |
| Kaoru | Sato | 佐藤 かのる |
| Jamiko | Ono | 大野 ちみ子 |
| Mitsuko | Najima | 野島 ちみ子 |
| Saty | Hasegawa | 長谷川 さち |
| Kikue | Mishimoto | 西本 さくえ |
| Mario | Jato | 佐藤 マリオ |

豊作の道



嘉工門



よりまずと、正しきトラタメ
ント 即ち害虫にはベネーノとい
う結論になりやす
例へば
西瓜には何、 果樹には何、
蔬菜には何、 アルゴドンには何、
と各専門業があつて、それを巧みに用うれ
ば 豊作 うたがひありおせん

太郎田商店

豊作を御望みの方は
御いで下さい
豊作の秘訣を御授申上はます

コナヤ單獨青年(移民)
バストスに乗込む

さきにアルト木内氏方へ先發隊コナヤ
扱の青年一名が乗込みその就働振り中々
好評で、單獨青年を引受けたいとの希望
者続出し、二月九日サントス入港船の中
五名だけバストスへ約束が出来たとい
バストス側受入者は、エスペランサ区
森元氏一名、フロクレス区新家氏一名、
サウテ区岡野氏二名、カスカック区青山
氏一名で、森元青山両氏が迎ひに出かけ
る模様である
移民者漸減の折柄五名といえは大量増
加である、或老人曰く「コレネハア・チット
ベイ・ニギヤカニナルベ」

釣魚大會延期

バストス太公望サマ方の釣魚大會は、
カルナバル過ぎまでムキエンキとある、
おかしいムキもあるものと、さいて見る
と、リオライエ附近はマレツタ発生で、
ツカナクで行けず、リオペイシは水が濁
つていて駄目、またアトリアは又熱が上
る迄中止されたものの由、ラフバリ曰
く「コレネ当分アンシン」

カルナバルとADB

本年も例によりADB主催でカルナバ
ルバイレ入場券を売り出している、同日
同通券三百軒、一日宛分売一回百軒、場
内のメーザは四人一組三百軒が早や売り
切れというからすごい
バンドはヒバリ楽団を中心とし、バストス
音楽愛好日伯人をまじえた大バンドで、四
日間十二コンサート位かゝるといふ、だが
らよほどお客が入場せんことにはルツク
ルになりな、エスケは之を二分し、一は
主催者ADBの野球費に充當、一は夜間
中学4年生の奨学金に提供することとな
っている、ADB団長タロククン山のオ
ツサンに券をうりつける、アドレない
ことわれは、踊ることかいるかいな、メ
ーザでドンくセルベリジヤのんでくれ
りや一番のお客様だ、ナルホド

Paga Imposto
de Radio de
1956 ano.

ユービン局より
一九五六年度 ラジオ
聴取税一〇軒
納入して下さい……と

Folhinha Scheliga

Representante

T. Maruyama

丸山

丸山洋服店経営

敷

私、参上の節は
よろしく御願
い申上げます

代理店を
引受けました

ホリンニア
スシエリガ
會社の



Compra-se Amendoim

Maguina Vitoria

K. Yoshikawa

アメンドイン

の御出荷は

多少にかかわらず

マキナ

ビトリーヤへ

御相談下さい

必ず皆様の御得心御満

足のゆく様

御取引申上げます

委託の場合は

一俵につき五十軒前後

御商談は 白井醬油店にて

けっこうです

ウイトリア

吉川一馬

謹告

謹啓皆々様益々御清榮の御事とお慶び申上ります。陳者先に皆様の心からなる御協力を以て東西両本願寺御法主親下、並に曹洞宗管長親下、其の他各宗門高僧方の御巡錫を仰ぎ、大法の勤修を拝し、まして、茲に佛教聖法の地盤を、お築き下さいました事を深く感謝し、尊き御慈悲を銘記する次第で御座います。

つさましては御佛の加護を永遠におよび申上らるゝと共に、親下の御偉業を嗣がれ、佛道弘法に盡力される各派開教師方と信者の皆様方との連絡を一層緊密にお世話申上り度く決心致しました。これは大方信者各位の要望にお応え申す以外に他意はありませぬ。左記要旨に従つてお来る限りのお世話をして頂きますれば皆様の御精進と御支援を願ひ申上ります。

左記

合掌

一 信仰世話人會と(仮称)称えます

一 此の會は、從來の佛教會が活動開始する迄暫定的期間のものであること

一 此の會の取扱う仕事は宗教上(佛教)の附帯用件のみであること

一 其他の事項は必要に応じ信者方と相談の上隨時決定履行すること

一九五六年二月

バストス信仰世話人會

バストス佛教世話人

小林平志

曹洞宗高階管長隨行員

菅原

周寿治

本派本願寺南米同教師

招川

昭治

在バストス佛教各派信徒各位

判り易い佛教の話と

幻灯スライドの夕

○来る二月十四日午後七時半

(バストン御持参)

○場所 岡本元鷄卵店廣間(角カ場空地向角)

○講師 おなじみの八十山 凡水先生 (今回で三度目)

前途洋々たる男女青年の教養と指導は佛教精神を基本としたものでなくてはならずと説く八十山先生の熱辯こそ生きた佛教の教であります

○本ントウのスライドは日本から新しく送って来たものばかり、厚生省推薦の衛生寫真等有益なもの、其他いろいろ

隣近所御訪の上

ゆいで下さい

信仰世話人會

Preleção de Budismo